

平成30年 2月25日

第7回 新木「地域会議」議事録

上記について、下記のとおり開催された事を、報告いたします

- | | | | |
|---|--------------------|----------------|------------|
| 1 | 開催日時 | 平成30年 2月25日(日) | 10:00~ |
| 2 | 開催場所 | 新木近隣センター | 多目的ホール |
| 3 | 議 事 | 司会進行 | 新木地域会議事務局長 |
| | (1) 開会挨拶 | 事務局長 | 10:00 |
| | (2) 我孫子市市民活動支援課 挨拶 | | 10:05 |

市民生活部 部長
地域会議のあり方について

内容

- ・地域コミュニティの活性化を図る、施策として平成25年に「あびこ地域コミュニティ活性化」の基本方針を策定した
- ・市の押し付けでない、自主的に地域が実施することを市が支援し支えます
- ・日常、安全・安心な暮らし、優しさが感じられる地域の活性化を目指す
- ・自治会等の団体が目的に従って、地域の役割を果たす何気なく行っている、楽しく自然に地域の横の繋がりが保たれている環境づくり
- ・できる分野で、できる範囲で地域が出来る事を自主的に行う
- ・参加する各団体が、繋がりお互いを認め合う
- ・地域の特性あった活動が、地域会議
- ・誇りと愛着を持って暮らせる豊かな市民生活を実現するために市は応援します

(3) 意見交換おしゃべり 10 : 30

ア 全体会議 10 : 35

「防災プロジェクト」報告 事務局

・防災PR紙について（保存版第2号）

プロジェクトの検討内容を報告

「保存版第2号」について、概要を説明し出席者全員の賛同をえました

「保存版第3号」についてプロジェクトで引き続き検討作成することとした

防災プロジェクト報告についての意見交換

特になし

イ 課題創出おしゃべり 10 : 45

・次回以降の、「地域会議の開催テーマ」について
安全・安心住みよいまちづくりに向けて

（押し付けない・理解を分け合う・聞く耳を持つを基本に
発言をいただき {見える化} を図りたいと思います。

おしゃべり内容

・見守りネットワークが5周年を迎えます

買物の行く不便さを解消する為、移動バス等の検討会を
立ち上げ予定で、皆さんの協力を願います

・新木野で火事が2件発した、防災、防犯の充実を図りたい

・自治会を中心に、移動する買物便（相乗り）を検討

・湖北小中心に、大人を元気に公民館、子どもが元気よく
挨拶することを感じる、活性化を図り、気持ちよく活動
できるよう支援したい

・学校指導用要領が変わるクラス人数が変動する

教職員の働き改革、4次産業革命で人間らしさがなくな
る、機械的にはできない、人間関係不足、地域とのか
かわり合い、多忙化の中で地域の人を借り、地域が

やるボランティアを一緒に遣りたい

- ・交通安全南新木3から4丁目附近における、抜け道の安全対策
- ・線路沿いのスペースに砂利を敷いて、駐車場に使う方がいる
- ・畑の土の土留めが無いとため、側溝が泥で埋まる
- ・地域連携してボランティア、経験者、シルバー人材センターとの環境づくり
- ・地域において世代間のシンボリックな自由な地域の清掃活動を推進
- ・地域への声かけ、スポーツの推進、小学校はコミュニケーションの場
- ・雪かき、手が回らないが顕在化、地域力として若い人へ声かけして共用スペースの雪かき
- ・小学校、子供たち環境は良い
- ・夫婦共稼ぎ、子供は素直、長期休業者がいる
- ・ボランティア協力員の募集、
- ・小学生の自転車の乗り方
- ・防犯パトロール、月2回 いつも同じ人、多くの方に参加してもらいたい
- ・2丁目から4丁目細分化して、防災・防犯の事を一緒にやる、結果報告周知等
- ・活性化無理、どうすればよいか、140世帯の中で
- ・新しい自治会に参加する中で、高齢、若い人、子供のころから参加してほしい
- ・老人ホームが出来た、あいさつが無い、運営者が自治会にあいさつすべき、自治会内を散歩している
- ・アンケートいじめ対策、いじめが表に出てこない、地域で取り組む
- ・新木野で火事が発生、自治会での連絡体制、火が消えてから連絡が入った、方法を考えないといけない
- ・危機感が無い、市に依存、1年で自治会長交代
- ・入居者、中国人が多いゴミ問題、共益費等
- ・入居者認知症の方が主、我孫子市とかかわりを持ちたい、マージャンと一緒にやってもらえる方を紹介してほしい、

- ・地域活動、就労支援、第2日曜日カルチャースクールでパン教室開催
- ・ボランティア、子供、スタッフが一緒に交流
- ・地域密着型、新木地域を中心
- ・地域コミュニティーの活性化、連携してプロジェクト
- ・新木野の火災、平日で団員が都内で勤務しており対応遅れ
- ・地元で団員募集、メール登録、ネット119、女性団員
- ・有事協力できる方、訓練する
- ・道が狭く入りにくい、2次災害の危険がある
- ・新木地区に防犯カメラが何台設置されているのか
- ・身近な高齢者対応、子供を含めて世代間交流しふれあう、将棋等進める
- ・学校においてクラブ活動があるのか、地域の中から推薦し、「顔見知りをつくる
- ・33名、地域割り一人200から300件受け持ち
- ・欠員がある、後任者がなかなかいない
- ・火事対応、現場確認被災後の住む場所の提供等
- ・悩み事相談対応 現在33件
- ・防犯カメラ設置、賛否あり

(4) 質 疑 11 : 45

時間が迫り、上記おしゃべり内容を、プロジェクトにおいて、集約して次回で課題を提案する

(5) アンケート記入 市民活動支援課及び地域会議

(6) 閉 会 12 : 00

4 出席者 別紙の通り

5 次回予定日 平成30年 6月24日(日) 10:00~12:00

メモ欄 時間が足りなく、皆様の意見を十分反映できなかったことをお詫びいたします。